

2025 年度 事業計画書

【1】事業の実施方針

2023 年の世界平均気温が産業革命前から 1.6 度上昇したことは周知の通りです。また CO₂濃度は一向に減少の兆しが見えないなか、近年多発している森林火災により、ますます増加の一途をたどっています。私たちは次世代、そしてその先の世代により良い環境を残していくためにこの問題、つまり“地球温暖化”の問題を自分事として捉え、行動を起こしていかなければなりません。

そこで当法人としては、今年度も“地球温暖化問題”を最重要課題と位置づけ、一丸となり様々な事業を展開してまいります。また、昨年「市民宣言」として採択した温暖化対策に関する 5 項目の実践に向け、温暖化対策のために「行動する市民」のすそ野を広げていきたいと思っています。

【2】事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定日	実施予 定場所	担 当	対象者	予算額
【1】地球温暖化対策事業	(1) 地球温暖化対策推進チームミーティング開催事業	4月1日 ～ 3月31 日	枚方市全域	運営委員会	市民事業者	¥430,000 (補助金、 協賛金等)
	(2) 「我が家のエコノート」普及事業	4月1日 ～ 3月31 日				
	(3) ごみ減量推進事業	4月1日 ～ 3月31 日				
	(4) エコ行動宣言事業	6月1日 ～ 12月30日				

【2】 環境講座開催事業	(1) 自然エネルギー普及啓発事業 「自然エネルギー学校 2025 開講	再生可能エネルギーへの理解等を深めるため、「再生可能エネルギースポット紹介パンフ」に記載されている事業所等の見学会を開催し、カーボンニュートラル社会への動きを知ってもらう。	6月～3月	市内及び周辺	自然エネルギー部会	市民	¥60,000 (補助金、受講料)
	(2) 環境活動スター講座の開講事業	環境意識啓発の垣根を低くし、子供や大人向けに、手作りや体験を中心とした「環境ミニ講座」を開催。また「環境ティールーム」として一歩進んで、日常生活での環境に関わる疑問や、社会で話題になっている事柄などを出し合う座談会方式の講座や見学会を開催する。実施回数は夫々8回を予定。	6月～3月	環境情報コーナー・環境保全研修	事務局		¥20,000 (補助金、受講料)
	(3) くらわんか塾開催事業	いよいよ深刻さを増している地球温暖化問題について、市民一丸となって考えていくべきとの思いで、広く市民とともに国の「エネルギー計画」「温暖化対策計画」についての講演会及びワークショップを開催する。			運営委員会		¥31,000 (補助金、受講料)
【3】 中間支援事業	(1) 環境団体活動交流事業	エコフォーラムを活用し、関係団体との交流や連携の機会を設ける。	4月1日～3月31日	市内各公共施設及び市内各所	事務局	市民・団体・事業者	¥45,000 (補助金等)
	(2) 環境団体活動支援事業	今年度も次の2事業を行う。 ①エコキャップ回収運搬事業 ②他団体支援協力として各種相談や広報ツール作製支援などを行う。					
【4】 ひらかたエコフォーラム開催事業		枚方市との共催で開催予定。各種表彰の他、楽しみながら環境に関心をもってもらう場とすると共に、他団体や会員全体交流の機会にも活用する。今年度も講演会を行いたい。また開催に当たっては、部会の枠を超え、団体全体で取り組む。	2月	サブリ村野	運営委員会	市民・団体・事業者	¥180,000 (補助金等)
【5】 環境情報コーナーの運営業務委託事業		枚方市の委託事業として「枚方市環境情報コーナー」の管理運営等を行う。環境情報コーナー開設から9年が経過し、環境講座開催や各種事業の受付、リユースコーナーの開設により、利用を伸ばしてきたが、さらに多くの市民に情報コーナーを知ってもらい活用いただけるよう情報発信や内容の充実を図っていく。	4月1日～3月31日	環境情報コーナー・環境保全研修	事務局	市民	¥300,000 (受託費)

【6】 総会及び会員交流会等開催事業		多くの方と一緒に環境の取り組みを進めていくために、1 年の総括及び新年度に向けた事業計画を、会員及び関係各位に知ってもらう総会を開催する。また組織強化のためにも重要であると位置付けている交流会も開催する。	5 月	環境保全研修室	事務局	会員・市民・団体・事業者	¥25,000 (会費)
【7】 広報事業	(1) 会報誌[環境ひらかた]発行事業	「環境ひらかた」を年 4 回発行する。当団体の活動を伝え、環境課題についてより理解と関心をもってもらえるような紙面づくりを心がける。	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	事務所	事務局	市民	¥280,000 (会費)
	(2) HP の管理運営事業	様々なきっかけを通じて HP を見てもらえるように工夫するとともに、内容のさらなる充実を図っていく。					
	(3) その他の広報活動	FB の活用を再開する。 他の SNS の更新頻度をあげていく。 枚方市の FB への掲載を依頼したり、機関紙など、他団体への PR も行っていく。					
【8】 モビリティ・マネジメント事業	(1) 「ひらかた交通タウンマップ」作製配布事業	「ひらかた交通タウンマップ」を年 2 回更新・作製し、全転入世帯に配布すると共に、市内の公共施設や駅にも設置し広く市民に活用してもらえるようにする。また、昨年同様、小学校 3 年生に「ひらかた交通タウンマップ」を配布し、「わたしたちのまち枚方」の学習に役立てていただく。	4 月 1 日 ～ 3 月 31 日	枚方市役所及び支所	公共交通部会	市民	¥900,000
	(2) 公共交通利用促進事業	①「バス！のってスタンプラリー」の実施 市内の名所や歴史文化史跡など面白個所を巡るイベントを実施し、公共交通の利便性と枚方のまちの楽しさを体験してもらう。 ②「ひらかた交通すごろく」の活用 ③交通タウンマップの普及促進の取り組み 近隣自治体へタウンマップの受注を働きかけ、枚方市周辺も含めた公共交通利用促進に努める ④バスバックヤードツアーに協力		枚方市全域と周辺都市の一部			

【9】環境教育推進事業	(1)環境教育の出前授業の実施事業	学校園をはじめ各種団体等への環境出前授業による発活動を継続するため以下の方法で行っていく。 ① メニュー冊子を新学期に各校への配布と、必要に応じて学校を訪問して紹介・説明を行う。 ② H Pによるメニュー冊子の公開と活動報告を掲載する。 ③ 枚方市が公開している環境出前授業のポータルサイトに環境出前授業を順次掲載する。 ④ 枚方市の環境副読本に環境出前授業のメニューを掲載する。 環境教育のスキルアップに全員が取り組む。	4月1日 ～3月31日	枚方市内学校園	環境教育部会	児童・生徒・市民	¥100,000 (受託費、寄付金)
	(2) 環境啓発・環境教育ツール作成事業	使用器材のメンテナンスをしっかりと行うとともに不測の場合に備えて、「リカバリー用のパーツ」を用意する。また「授業内容」は、学校側が「やってもらいたいと思っている授業」「学校側のニーズ」を取り込んで、それを「環境啓発に繋げる内容にした授業」を提案して行く。 そのための新規メニューを積極的に開発していく。		事務所			
	(3)環境啓発・環境教育事業への参加・協力	環境ネットワーク会議全体で取り組んでいる環境啓発・環境教育に関わる講座や、枚方市の環境啓発事業「夏休み親子環境講座(仮称)」にも企画段階から参加・協力する。					
【10】自然エネルギー普及啓発事業	昨年作成した「ひらかた再生可能エネルギースポット紹介パンフ」を拡充させる。また市民と意見を交わすことができる「街宣活動」にも力をいれる。さらに、子供も大人もみんなが、環境等を楽しく学べるツール(環境かるた)の作成も検討する。	4月1日 ～3月31日	枚方市内	自然エネルギー部会	市民	¥10,000	

【11】人材育成事業	インターンシップ受け入れ事業	夏季、春季の年2回、大学生を受け入れる。これからの地球を担う若い世代への環境啓発、そしてリーダーとなっていける人材を育てる。また、若い世代の感覚を把握し、我々の活動や啓発スタイルへの参考とさせてもらう。	8月～9月 2月～3月	事務所	事務局	大学生	¥5,000
	インターン生フォローアップ事業	インターン終了後も環境活動に関心をもってもらうため、いつでも相談に来ることができるような、継続した関係づくりを行っていく。具体的には、スタッフとしてイベントへの参加の呼びかけや、SNS や会報誌を通じての情報提供も行う。	4月1日～3月31日				

2.収益事業

該当計画なし